

2026年7月1日

東洋冷蔵株式会社

「日本さかな検定」への協賛について～魚食文化を未来へ～

東洋冷蔵株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：三谷 泰雄）は、一般社団法人日本さかな検定協会が主催する「日本さかな検定」へ協賛し、その活動を応援してまいります。

日本さかな検定は、検定を通じて魚に対する関心や知識を深め、世界に誇る日本の魚食文化の魅力を広めることを目的とした取り組みです。当社は、「地球環境を大切にし、水産資源を安心・安全な魅力ある商品として、持続的・安定的に供給する」という経営理念のもと、水産の可能性を広げ、未来の豊かさや持続可能な社会づくりに貢献することを目指しています。この理念が日本さかな検定の想いと重なり、このたび協賛を行う運びとなりました。

今後も当社は、魚食文化の普及・啓発に寄与し、より多くの方々に魚の魅力を伝えてまいります。

■ 日本さかな検定（愛称：ととけん）とは

一般社団法人日本さかな検定が主催する、魚介類に関する幅広い知識を問う検定で、2010年に誕生しました。全国各地に根付く豊かな魚食文化や旬の味わいなど、日本人の心と体を育ててきた魚食の魅力を、検定を通じて再発見し、魚との“うまい”出合いを応援する取り組みです。



累計受験者は3万人を超え、未就学児から80歳代まで、世代を超えて全国のさかなファンが挑戦しています。出題内容は、さかなの旬、郷土料理、食べ方、時事ネタ、輸出入量など多岐にわたり、魚と魚食文化に関する総合的な知識が問われます。

2026年の日本さかな検定の概要やお申し込みについては、[こちら](#)（検定公式サイト）をご覧ください。

■ 受験を検討される皆さまへメッセージ

魚は、知れば知るほど美味しさも魅力も広がる食材です。

当社は、世界中の海からマグロ、サーモン、エビなどの水産物をお届けし、日本の魚食文化と日々の食卓を支えています。

私たちは「海の恵みを未来へつなぐ」という想いのもと、もっと多くの方に魚の良さを知っていただきたいと考えています。

「ととけん」での学びが、魚の魅力をあらためて感じるきっかけとなれば幸いです。

食卓に並ぶ一皿の魚が、少し楽しみになる—そんな体験につながることを願っています。



日本さかな検定協会 代表理事 尾山 雅一様をお招きし、当社 新入社員を対象とした「ととけん特別講座」を実施いたしました。当日の様子は、後日当社公式 note にてお届けいたします。

<お問い合わせ先>

東洋冷蔵株式会社 広報・CSR室 TEL : 03-5620-3200 MAIL : torei-qa@toyoreizo.co.jp